

新プロジェクト、オンラインとリアルのミックスで新しい文化を生む
「BE.AT TOKYO」のオフィシャルサイトを10月12日（月）正午に公開
豪華アーティストが名を連ねるオープニングイベントも「S/U/P/E/R DOMMUNE」で同日開催

株式会社ビームス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：設楽洋）は、2020年10月12日（月）正午に新プロジェクト「BE.AT TOKYO（ビー アット トーキョー）」のオフィシャルサイトを公開し、同日21時30分には、渋谷「S/U/P/E/R DOMMUNE」からライブストリーミングでオープニングイベント「BE.AT TOKYO LIVE STREAMING vol.0」を配信します。



「BE.AT TOKYO」は、オンラインとリアルの場のミックスで新しい文化を生む Cultural Apartment（カルチャー アpartment）を標榜するユーザー参加型プラットフォームです。

BEAMSは1976年の創業からカルチャーに関わるモノ、コト、ヒトや異色コラボレーションを世に送り出してきました。オンラインとリアルがフラットになりつつある今、「BE.AT TOKYO」は、未来を切り開くテクノロジーを使いながら、世界に誇る豊穡な文化を育ててきた東京に眠る才能の発掘と、その掛け合わせで生まれる新たな歴史、人、場所、想いを、ひとつのストーリーにして紡ぎます。さらに今後も新たなパートナーを増やしながらか活動を広げていく予定です。

10月12日（月）正午に公開する「BE AT.TOKYO」のオフィシャルサイトでは、次の世代を担う新しいカルチャーの発掘や、コミュニティから生まれるコラボレーション、その結果に至るまでの物語といった、価値や体験を発信していきます。

「BE.AT TOKYO」オフィシャルサイト（10月12日（金）正午公開）
URL：<https://be-at-tokyo.com/>

■オープニングイベント



10月12日(月) 21時30分には、渋谷「S/U/P/E/R DOMMUNE」からライブストリーミングでオープニングイベント「BE.AT TOKYO LIVE STREAMING vol.0」を配信。出演者には、STUTS、んoon、VIDEOTAPEMUSIC、YPY+関口大和といった豪華アーティストたちが名を連ねるほか、DOMMUNEが得意とするVJの視覚演出でメッセージを届けるなど、「BE.AT TOKYO」の始動を盛り上げる内容です。どうぞ期待ください。

イベント名：BE.AT TOKYO LIVE STREAMING vol.0

配信チャネル：S/U/P/E/R DOMMUNE

配信URL：<https://www.dommune.com/>

配信日時：10月12日(月) 21時30分～24時30分

■「BE.AT TOKYO」について

東京からまだ見ぬカルチャーを生み出すためのCultural Apartment、それが、BE.AT TOKYO。

情報を発信するメディアであり、才能が集まるスタジオであり、実験を繰り返すラボであり、届けるためのショップでもある。

決められた型はない。集まった人がブランドを形づくる。

オンラインとリアルな場でつながりながら発生する化学反応が次の東京を代表する人を、物を、カルチャーを創り出す。



■「S/U/P/E/R DOMMUNE」について

現代美術家、映像作家、グラフィックデザイナー、VJ、文筆家、オーガナイザーなど極めて多岐に渡る活動を行い、現在の日本にあって最も自由な表現活動を行っているアーティスト宇川直宏が開局した、日本初のライブストリーミングスタジオ兼チャンネル。番組を媒介に、未踏のコミュニケーションの可能性を映し出すことを目的に、2009年10月より実験配信開始、2010年3月1日開局。毎週月曜日から木曜日の19:00から24:00に、日々2本のプログラムをフォーマットとして平日毎日5時間配信中。

【本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先】

株式会社ビームス コーポレート コミュニケーション室 広報部 担当：原田・木下

Email:harada.kentaro@beams.jp / kinoshita.kana@beams.co.jp